

第25回災害対策本部会議

日時	令和元年11月28日(木) 13:30
場所	市役所本庁舎2階 特別会議室
出席者	市長、吉崎副市長、各特別職、各部局長、国土交通省東北地方整備局、福島県、陸上自衛隊、郡山警察署、消防本部、郡山市消防団、郡山医師会、郡山市社会福祉協議会

【部局長報告】

○保健福祉部長

- ・避難所状況は、11月28日現在の避難者カードでは11箇所、136世帯、276人であり、うち避難所宿泊者は95世帯、156人である。
- ・11月21日に高瀬小学校から高瀬公民館へ避難所が移行した。

○税務部長

- ・り災証明発行件数は11月27日現在で6,146件である。
- ・り災証明の発行進捗に伴い、見舞金等の申請や、1次判定異議申立て等により総合窓口が混雑し始めている。
- ・り災証明書発行に県、喜多方市、税務署、財務事務所より応援いただき感謝申し上げる。

【市議会議員】

○川前光徳 議員

- ・プリンターから打ち出された「発行」件数ではなく、市民に向け「発送」した件数を当初から発表すべきではなかったのか。2つの数字の乖離はなぜか。なぜすぐに発送できないのか。

(税務部長)

- ・「発行」数には、調査実施したが申請のないものも含む。また調査データ、住民基本台帳、固定資産台帳、紙データの4種類が合致したもののみが「発送」され、住登外や調査不備等「発送」に至らないものもあり、それらも含め「発行」件数として公表している。

○生活環境部長

- ・し尿の広域処理について、三春町、いわき市でも実施を依頼した。
- ・京都市(全国都市清掃会議)からの応援は、11月22日(金)で終了した。感謝申し上げる。

○農林部長

- ・農業被害復旧等支援、ほ場堆積稲わら撤去等の案内を 11 月 26 日付けで各農家に発送した。

○建設交通部長

- ・市営住宅の入居状況は、68 世帯であり、国の公務員住宅は 6 世帯、県営住宅は 51 世帯、応急仮設住宅は 79 世帯、合計で 204 世帯である。

【リエゾン等】

○福島県警察

- ・引き続き避難所警戒等、犯罪抑止に努める。

○自衛隊

- ・いわき市での活動は 11 月 25 日に終了した。

○国土交通省郡山国道事務所

- ・国道 49 号線の大善寺付近は通行可能である。

○社会福祉協議会（別紙資料）

- ・ボランティアセンターは 12 月 2 日から「社協生活支援ボランティアセンター」に集約する。
- ・被災住居清掃ボランティアを毎週金・土曜日に集約する。

【市長より】

- ・り災証明発行等は迅速な処理を行うこと。発行、発送件数は毎日 LINE で発表しているところである。
- ・「市民の声」に職員の不親切な対応の投稿があった。被災者に対してはこちらから声をかけ、案内する心構えを持つこと。
- ・年末の寒さ厳しい折、多様な業務の中、健康に留意のこと。